第３０回関東中学校駅伝競走大会　競技注意事項

本大会は，２０２１年度（公財）日本陸上競技連盟競技規則，同駅伝競走規準並びに本大会規定に基づいて実施する。

１　出場競技者について

（１）　チームは，監督１名，競技者８名以内（女子），９名以内（男子）とし，申し込み後の競技者変更は認めない。各区間の正式オーダーは，大会前日の監督会議受付時間時に提出すること。

（２）　正式オーダー提出後の競技者の変更は，急病発生時のみ補欠をその区間の交代として補充し，競技者変更届を，大会当日の，女子は午前８時００分から９時００分まで，男子は午前１０時０分から１１時３０分までに陸上競技場の大会本部に提出すること。なお，競技者変更届は監督会議にて配布する

２　「アスリートビブス（ナンバーカード)」,「腰ナンバー標識」及び「たすき」について

（１）　「アスリートビブス（ナンバーカード)」は大会本部が用意し，前日の監督会議時に競技者１人につき２枚配付する。ユニフォームの胸と背につけること。(安全ピンでよい。)

（２）　「腰ナンバー標識」は大会本部が用意し，前日の監督会議時に，女子チームには６枚，男子チームには７枚配付する。１区は両腰，２区以降は右腰につける。

（３）　引き継ぎ用の「たすき」は大会本部で準備したものを使用する。なお，正式オーダーを受付後，監督会議で配付する。

３　競技者の練習場所と招集の方法および招集時刻について

（１）　競技者練習場所はコース（時間制限あり）及び定められた場所とする。(大会プログラム記載「練習会場図」参照。)

（２）　招集所は，１区はスタート地点横（公園管理事務所前)，２区～５区（男子は６区）はプール前（下段駐車場）に設ける。

（３）　招集の方法は次の通りとする。

①　競技者は，下記の定められた時間内に，招集を完了すること。

②　点呼の際は，アスリートビブス（ナンバーカード）のついた上着を着て集合する。本人が，ユニフォームのアスリートビブス（ナンバーカード）を招集所係員に見せる。

③　スタート地点並びに中継所には係員の誘導で入場する。

④　各区間の競技者の先頭通過予定時刻と招集完了時刻は次の通りとする。

【女子】

区　　間	招集完了時刻	先頭通過予想時刻
第１区走者	１０：４０	１１：００（スタート）
第２区走者	１０：５５	１１：１０
第３区走者	１１：０２	１１：１７
第４区走者	１１：０９	１１：２４
第５区走者	１１：１６	１１：３１
		１１：４１（フィニッシュ）

【男子】

区　　間	招集完了時刻	先頭通過予想時刻
第１区走者	１３：１０	１３：３０（スタート）
第２区走者	１３：２６	１３：４１
第３区走者	１３：３５	１３：５０
第４区走者	１３：４４	１３：５９
第５区走者	１３：５３	１４：０８
第６区走者	１４：０２	１４：１７
		１４：２６（フィニッシュ）

4　競技について

（1）　各区間の選手は，出発まで次の順で係員の指示に従って移動すること。（スタート地点図，招集所／中継所地点図参照。）

①　招集時刻内に招集所に集合し，アスリートビブス（ナンバーカード）及び，１区はたすきの確認を受ける。

②　点呼を受けた選手は選手誘導係の指示に従って「選手待機エリア」及びスタートラインに移動する。

③　配布した袋に荷物を全て入れ，指定の場所に荷物を置く。招集後のジョグエリアの利用可。トイレに行く際には係員に伝えること。

④　出発係の指示により，中継線付近に集合する。中継線に入るタイミングは係員の指示および選手自身の目視で判断する。（審判員が前走者のナンバーをコールするが，基本的には選手が自分の目で確認することとする。）

（2）　各区間の選手はゴール後，次の順で係員の指示に従って移動すること。

①　女子５区，男子６区の選手はフィニッシュ後，選手誘導係の指示に従って，計測用Ｄタグを返却する。

②　第１区選手の荷物については，スタート地点から中継地点まで荷物運搬係が運ぶ。

③　選手誘導係の指示に従って，各自の荷物を持ち退場口から退場する。（招集所／中継所地点図参照）

（3）　競技者は，走路員の指示に従って走行すること。なお，走路は道路のアスファルト部分とし，芝生や歩道を走ってはいけない。スタート・フィニッシュ・中継所付近の走行等については，係員の指示に従うこと。

（4）　競技中「たすき」は肩から斜めわき下へかけて走るものとし，肩にかけていない競技者は失格の対象となる。ただし，前走者がたすきを外すのは中継線手前４００ｍから，次走者がたすきをかけるのは中継後２００ｍまでをおおよその目安とする。

（5）　「たすき」の受け渡しは，中継線より進行方向２０ｍの間に手渡しで行わなければならない。また，中継線の手前から「たすき」を投げ渡してはいけない。なお，「たすき」を受け取る走者は，前走者の区域（中継線の手前の走路）に入ってはならず，中継線より進行方向に位置しなければならない。

（6）　競技中に負傷・意識混濁等により正常に歩くことすらできなくなった選手に対し，本人が競技続行の意思をもっていても，選手の生命や健康状態を重視し，審判長若しくは医師の判断で競技を中止させることがある。

（7）　（6）の場合，そのチームは審判長の指示に従い，次区間走者から再び競技を続行することができる。また，無効となった区間以外の各区間の記録は認められる。なお，再スタートの時間は最終チーム走者通過から１分後を目安に審判長が出発させる。

（8）　競技は，原則として繰り上げスタートを行わない。ただし，大会運営上審判長の判断によりやむを得ない場合は，繰り上げスタートを行う場合もある。なお，繰り上げ用たすきは大会本部で用意する。

（9）　コースにおいては５００ｍ，１ｋｍ，１．５ｋｍ，２ｋｍ，２．５ｋｍ，３．０ｋｍの距離表示をする。

(10)　競走には，人または車両による伴走行為，飲食物の補給などの助力は認めない。ただし，コーチングエリア内での助言のみ認めることとする。（その際はマスクを必ず着用する。）

5　スタートについて

（1）　第１区走者のスタート位置は，各都県大会通過順位によって決定し，抽選は行わない。

（2）　進行方向に向かって，左側から右へ２列に並びスタートする。詳細は下表のとおりとする。

進行方向

１列目	県２位（４チーム） 茨・栃・群・埼	都県１位（８チーム） 茨・栃・群・埼・千・東・神・山	都県２位（４チーム） 千・東・神・山
２列目	県４位（４チーム） 山・神・東・千	都県３位（８チーム） 山・神・東・千・埼・群・栃・茨	都県４位（５チーム） 埼・群・栃・茨・栃(５位)

※１列目：都県ナンバー順　　※２列目：都県ナンバー逆順　※栃木５位は２列目外側

（3）　第１区走者のスタートの要領は次の通りとする。スタートの５分前・３分前・１分前・３０秒前・２０秒前・１０秒前を知らせ，スターターは１０秒前と同時に「On your marks」と合図する。競技者は「On your marks」の合図でスタートラインに並び，ピストルの合図でスタートする。（５分前には競技をできる服装になってスタート地点に集合して各自のスタート位置を確認し，１分前にはスタートライン手前に整列すること。）

6　その他

（1）　公園内及びスタート地点，中継所，練習会場は，ＡＤ規制を行う。入場の際にはＡＤを提示すること。観戦については，応援禁止エリア以外の場所でソーシャルディスタンスを取りながら観戦する。

（2）　ＡＤカードを常に携帯すること。

（3）　中継所付近には，選手・役員以外は一切入れない。また，立ち入り禁止区域には入らないこと。

（4）　伴走等の助力行為は一切行わない。明らかに助力と認められた場合には，そのチームを失格とする。レース中はコーチングエリア内のみ選手に助言できることとする。（助言の際は必ずマスクを着用のこと。）

（5）　競技中に生じた事故については，応急処置のみ大会本部で行うが，その後の責任は一切負わない。

（6）　大会当日のコース上の練習は女子９時３０分～１０時３０分までとし，男子は女子のレース終了後から１３時００分とする。女子のレースが終了後にコース開放のアナウンスを入れるので，アナウンスを確認してから練習すること。この時間以降の練習は定められた場所で行うこと。

なお，コース上の練習では，安全確保のためジョギング程度の練習に留めること。

（7）　各チームのトランシーバー等の使用は，競技運営上の交信の妨げになるのでチャンネル１～４を禁止とする。

（8）　テントおよびシートの設営場所は，別紙の通りとする（プール内）。

（9）　のぼり・応援横幕等の固定は自校テントへの設置のみとする。樹木やフェンスへの設置は禁止とする。また，小旗・のぼり等を持った応援も禁止とする。なお，声を出しての応援を禁止とする。

(10)　那須野が原公園は，一般利用者も多いので十分に注意すること。その他，事前に配付する各種資料及び，監督会議での申し合わせ事項等を厳守すること。

(11)　大会当日，会場内を自転車で移動することは，安全確保のため禁止とする。